

キャラクター名  
京極 千冬(きょうごく ちふゆ)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ		ワークス	宗教家	カヴァー	フリーター
	エンジェルハイロウ					
オプション			年齢	??歳	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	殺戮		初期侵食率	34 %
出自	名家の生まれ	経験	喪失(社会人・UGN)	邂逅	腐れ縁	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	0	1			1	行動値	28
感覚	6	0	0	5	1	12	(非装備時)	28
精神	2	0	0		2	4	戦闘移動	33
社会	0	1	0		2	3	全力移動	66

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	14		交渉	2	
回避			知覚	1		意志	3		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
「退いては……いただけませんね」	RC	12r+14		66		
「ラカンさんが居るから、私は安心して生きられる」 Lv2	RC	12r+14		75		
「光量の調整が難しいのです」 Lv3	RC	12r+14		84		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
託された願い		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ
		Dロイス:《超血統-カブラド》	P	N	消費
		ラカン	P 純愛	N ありません	
		子供たち	P 純愛	N 悔悟	
		双海 紫水(ふたみ しずい)	P 友情	N 劣等感	
		嶋野 陽斗	P 感服	N 劣等感	
		裁きの天使-Uriel	P 尽力	N 悔悟	
		董	P 庇護	N 不安	
		最大財産P:	6	残り財産P:	0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
幻影の騎士団	5	2	セットアップ	至近	自身	自動		
効果:	ラウンドの間、攻撃力+[LV*3]。ただし1点でもHPダメージを受けると終了。							
消失する天使	4	4	オート	視界	単体	自動		
効果:	対象が行った<回避>or【感覚】の達成値+「自分の【感覚】」。自分以外。ラウンド1回、シナリオLV回							
光芒の疾走	3	1	マイナー			自動		
効果:	離脱を行う。移動を終える必要はなく、封鎖の影響も受けない。シーンLV回							
コンセントレイト:エンジェルハイロウ	3	2	メジャー			シンドローム		
効果:	C値-LV							
主の右腕	7	2	メジャー			シンドローム		
効果:	攻撃力[LV*2]							
滅びの光	7	3	メジャー			シンドローム		
効果:	攻撃力+[LV*3]。ただし「対象:単体」以外で効果適応。							
光の弓	12	1	メジャー	視界		<RC>		
効果:	「攻撃力:LV+2」の射撃攻撃を行う。同エンゲージ不可。							
破壊の光	5	2	メジャー	視界	範囲(選択)	<RC>		
効果:	「攻撃力:2」の射撃攻撃を行う。同エンゲージ不可。シーンLV回							
光の手	★	2	メジャー/リアクション			<RC>		
効果:	【感覚】で判定を行える。							
七色の直感	★		メジャー	視界	単体	自動		
効果:	対象の感情や負傷・病気等をオーラ化し読み取る。自分の<知覚>と対象の<意志>判定が可能							
天使の絵の具	★		メジャー	視界	シーン(選択)	自動		
効果:	望む映像を大気中に投影する。連続使用で動画も可能。観察者の<知覚>と自分の<RC>で判定が可能							
効果:								
効果:								
効果:								

キリスト教を信仰するシスター。  
本名や年齢は不詳だが、悪業を見れば、大天使ウリエルの力を借りて裁きを与える。  
UGNに協力しているのは、悪人(=ジャーム)を裁くためであり、特に忠誠や特別な理由等はない。

今は、愛する人のため、神に縛られること無く未来を歩んでいくと誓った。

しかし、(生まれた以上に罪を犯していない)子供は保護対象であり、相手の犯した罪によって(誰も傷付いていないと理解できるものに限る)は懺悔によって罪を許すこともある。(大天使やキリストがNOと言えよその限りではない)

↓シスター・カタリナの過去↓  
本名を京極 千冬(きょうごく ちふゆ)。洗礼名としてカタリナの名を頂戴する。26歳。  
日本の教会でお勤めをし、周囲から気立ても良い女性だと評判を受けていた。  
また、教会に祈りに来る子供たちと遊ぶこともあり、仲も良かった。  
しかし、ある日教会に押し入った蛮族共の悪逆非道な行為により子供たちは全員死亡、カタリナはその時のショックで一時的に意識を失う。  
気が付いた時、光り輝く誰か(キリスト)が、悪人どもに裁きを与えている現場をうっすらと目撃した、と思い込む。  
それから、自らもそのメシアに近づけるように、大天使ウリエルの力を借りて裁きを与える代行者となった。  
悪い込んだ、というも、実はその裁きを与えていた者は自分自身であり、ショックで一時的に解離しただけに過ぎない。  
存在しないメシアを、神を信仰しながら、彼女は今日も罪人に裁きを与える。